

家園

字体作者：周 慧珺

第15号



NPO法人 中国帰国者・日中友好の会
〒110-0016 東京都台東区台東 3-35-7
ペガサスミシンビル1階
TEL : 03-3835-9357 FAX : 03-3835-9358
<http://www.ab.auone-net.jp/~jc-yuko>



2016年1月31日 中国節に出演

目 次

★ 2016新年会	2
★ 「満蒙開拓平和記念館」を訪ねて	3
★ 浅草介護老人保健施設を慰問.....	3
★ 東京二世・三世関西交流会	4~5
★ 福永美穂子氏を偲ぶ	6
★ 「生きることに向き合う大切さ」	7
★ 本会活動記録・お知らせ・編集後記	8

欢聚一堂 共迎新春

2016新年会

宇都宮孝良

2月14日、由中国残留日本人孤児・国家賠償訴訟原告団とNPO中国归国者・日中友好之会在台东区民会館聯合举办2016年新年会。

当天，大风激雨，但没有影响大家前来活动。

大会主持人河村忠志宣布到会来宾，有中国驻日本大使馆薛剑公使，袁睿大使秘书，金雪峰和梁哲明两位领事；衆議院議員野田毅的夫人，同时也是中国留学生・友の会的代表世話人野田みどり女士；公明党众议院议员漆原良夫的代表涉谷秘书；日中协会白西紳一郎理事长；东京都中川信行议员；日中友好协会大田宣也副理事长等还有各界友好。

这是一次有250人参加的盛会。

NPO理事长池田澄江首先致词，热烈欢迎各位来宾和各界友好，并向大家致以新春问候，祝愿大家在新的一年里，更加团结，更加健康，更加幸福。

中国驻日本大使馆公使薛剑先生，在与会者热烈掌声中致词。他代表程永华驻日全权大使向全体与会者拜年，问候，并介绍当前中国将要全面迈向小康社会的大好形势。他说：改善和发展中日两国友好关系是两国人民共同美好心愿。大会上，白西紳一郎老先生的发言，我们深受感动。他从事日中友好事业多年，与中国人民有深厚感情，多次友好访问中国，他说日本必须吸取过去二战发动侵华战争的教训，本着以史为鉴，面向未来的精神，促进日中两国人民世世代代友好。

大会前周密商讨分工准备。“饺子工房”人员为制作主食奋力几天；“上海楼”餐馆大力支持相助，为大会提供新年会美食佳肴。

NPO中国归国者・日中友好之会，各教室会员齐心排练丰富文艺节目：日本舞、手舞、中国健身舞、声乐合唱、京剧选唱、太极拳等生动精彩，让猴年更为喜庆欢乐。

另外值得一提的是1月31日在六本木《中国节》大会上，我们的戏曲班也应邀参加演出，以京调“咏梅”闪亮登台演出，乐器锣鼓，群唱激昂，樱井老师身着旗袍领衔高歌，一招一式，艺人风华不减当年。“犹有花枝俏”我们将满怀信心，迎来新的生活。

2月14日に中国残留日本人孤児・国家賠償訴訟原告団と、NPO 法人「中国帰国者・日中友好の会」共催で、台東区区民会館にて2016年新年会を行いました。

当日は悪天候にもかかわらず、会場は大勢の人で賑わいました。

進行を務めた河村忠志副理事長が開会宣言をし、ご来賓の皆様を紹介させて頂きました。中国駐日大使館薛劍公使、袁睿大使秘书、金雪峰領事と梁哲明領事、衆議院議員野田毅の奥様で中国留学生・友の会の代表世話人野田みどり様、公明党・漆原衆議院議員秘書渋谷様、一般財団法人・日中協会の白西紳一郎理事长、東京都中川信行議員、日本中国友好協会・太田宣也理事长等、各界の方々にご臨席して頂きました。

総勢250人参加の盛会です。

本会を代表して池田澄江理事长が、歓迎挨拶の中で新春のお慶びのことばと共に、新しい年に一層のご協力と、皆さまの益々のご健康、更なる幸福を願っておりますと述べました。

駐日大使館程永華大使の代理として薛劍様公使が、新年のご挨拶と、現在の中国が小康(ややゆとりのある)社会に向けて邁進しているとの社会情勢を紹介し、日中両国の友好関係の改善と発展は両国人々の願いでもあると話されました。

白西紳一郎理事长のご挨拶に私達は深く感銘しました。理事长は長年に亘って日中両国の友好事業に携わってきました。中国の人々に対する友情の気持ちが深く、数多く中国を訪問されました。日中両国の世々代々に渡る友好促進は人々の願いであり、日本は過去の侵略戦争を通じ、歴史の教訓を学び、未来に向かう精神に基づき、日中友好の発展を促すに違いないと述べました。

本会の事務局と餃子工房のみなさんは新年会のため、念入りに事前に進行のスケジュールやお料理の準備などに尽力し、“上海楼”様もご馳走を提供してくださいました。

NPO 法人「中国帰国者・日中友好の会」が運営する各教室のみなさんは、新年会のために芸能を猛練習し、当日は日本舞踊、手舞、中国健康舞踊、合唱、京劇、太極拳などを披露し、めでたく申年を祝うことができました。

また、1月31日に六本木アリーナで開催されました中国節に、私達の芸能部が参加しました。生伴奏による、京劇「咏梅」を櫻井先生のもと、チャイナドレスを纏ったメンバーたちが、若いときと同様に見事に披露しました。“已是悬崖百丈冰、犹有花枝俏”的如く、私達は自信を持って新しい年を迎えることができました。（翻訳：高野享子）



阿智村にある満蒙開拓平和記念館を訪問して 专访阿智纪念馆

4月14日～15日，中国归国者・日中友好之会和国赔诉讼原告团共有32人前往长野县，参观阿智的“满蒙开拓平和纪念馆”，进行了一次“以史为鉴”很有意义的访问活动。

阿智长岳寺是被誉为“残留孤儿之父”山本慈昭住职生前生活的地方。风格简朴的纪念馆展示出大量书信，体现了山本慈昭这位普通日本老人长年为残留孤儿回归祖国尽心尽力的可贵精神。

四年来通过长野县多方努力赞助建立起以“满蒙开拓”为特色的纪念馆广泛系统展示战前、战后“满蒙开拓”历史年表，通过“序章”等七个部分陈列出各类实物、信件、照片。我们一行还观看反映当时开拓团生活片的DVD。大家深刻认识到过去，战争的悲剧不能风化、忘却，就如同在长岳寺的大钟一回回被敲响。我们这些幸存者重温历史，应把今日还封存的无比珍贵且久远史实展现于世，告诫人们反对战争，教育子孙后代明鉴历史，健康、阳光、理智、热爱和平，为日中两国友好贡献力量，让人生更有光辉，这大概是纪念馆展示、参觀意义所在。（白山明徳）

4月14～15日にかけて、中国帰国者、日中友好の会及び国賠訴訟原告団メンバー32人で長野県阿智村にある満蒙開拓平和記念館を訪問しました。今回の訪問は歴史を鑑として、有意義的な活動がありました。

阿智村の長岳寺は、「中国残留孤児の父」と呼ばれる山本慈昭住職が生前暮らしていた所であります。簡素な記念館で大量の書簡が展示され、普通の日本老人である山本慈昭さんが長年中国残留孤児の日本帰国のため、全身全霊を捧げた精神を具現しています。

四年の間長野県各方面からの努力と寄付により、「満蒙開拓」を特徴として開設された記念館では、広範囲で戦前と戦後の「満蒙開拓」に関する詳しい歴史年表を始め、「序章」などの7つの常設展で各種実物資料、手紙、写真などが展示されています。我々は当時の開拓団生活が映された一部の画像を見ました。長岳寺の鐘を一回一回力強く鳴らすかのように過去の戦争の悲劇を忘却し、風化させではないと深く認識しています。戦争の生存者として歴史を振り返り、こうした貴重な資料などを世に送り出し、人々に戦争反対を訴え、子孫たちに正しい歴史を教えていきます。

これから平和を願いながらより明るく、健康的に、理性的に暮らし、日中友好関係の発展に力を注ぎ、輝かしい人生を送っていきます。これは今回記念館を見学した本当の意味ではないかと思います。

（翻訳：河本栄子）



浅草介護老人保健施設を慰問



中国帰国者・関東、関西二、三世交流会に思う

東京帰国者・二世 小野 隆輔

平成28年2月20日の早朝、東京駅東海道新幹線改札口の近くで待っていた、帰国者二世との交流会に参加するためだ。6時50分発の間近になつてもまだ誰も現れなかつた。急いでホームへ駆け上がつた。指定席の車両に入つてやつと皆さんと会えて、軽く挨拶した後雑談が始まつた。女性の皆さんには写真の撮り合いに忙しくしていた。僕は駅弁をほおばりながら一世の白山明徳さんと昔のことを話していた、傍らに女性たちは富士山奇麗だね、写真写真と興奮気味しながらカメラに収めるのを勵んでいた。高速鉄道利用するのは久しぶりのことだつた。京都駅に着いたのはまだ10時前でした、幹事の細川かおりさんにリードされて京都駅を出た。

あいにく京都は雨だつた。しとしと降る小雨の中市内観光が始まつた。まず清水寺、昼食は京都を代表する料理と聞いた湯豆腐でした。その後十三間堂寺を回つた。どちらも日本を代表する国宝級の文化財産でした。私たちの祖先たちが素晴らしい財産を残してくれたんだなと感謝の気持ちいっぱいでした。関東の二世を代表する私たちは交流会会場に着いたのは始まる直前でした。

開会式宣言後、関東代表の弁護士鈴木経夫先生のご挨拶でした。「内容は一世の年金問題は大きな成果を上げた一方まだ老後の老人ホームや介護のことは課題が山積している現状を説明しこれからさらに結束して国に訴えなければならないと熱

弁しました」。それから、京都代表の村山弁護士、大阪代表の小林弁護士、久保井弁護士も現状を説明してから一世と二世の問題を意見交換しました。宴会が始まったのは二世たちが自己紹介の後でした。料理は京都二世新田いくこさんのご主人料理長が自ら作った絶品ばかりでした。宴会中二世同士の交流やビンゴゲームで盛り上りました。宴会後京都代表の一世理事長奥山様と関東代表の池田澄江理事長もご挨拶を頂きました。弁護士先生達へ感謝の言葉やこれから二世たちが中国帰国者・日中友好の会を担う事を期待された。ここで私が強く感じたのは私たち二世は今の自分と地位は一世が無しには語れない物でした。勿論国に補償や日本人としての尊厳を求めなければならぬが。一世の子として何にかが出来ることも考える時期に来たのではないでしょうか？

帰りに新幹線の中で同じく二世の首都大学教授大久保先生とも議論しましたが、私たちはできるのは何か？その問いはまだ答えは出ないが、やはり一世の老後に安心して暮らせる事とこの国に戦前政府が間違った政策によって中国に残された非人道的な生活を強いられた日本人孤児とまだ日本の社会に溶け込めない二世三世がいることを訴え続けて行く事ではないでしょうか？僕にとって考えさせられる非常に有意義な交流会でした。



中国帰国者・関東、関西二、三世交流会

東京帰国者・二世 小野 隆輔

2月20日早晨，我为了参加在京都召开的归国者二世交流会，大清早就等在東京駅東海道新幹線改札口的附近。发车时间的6時50分马上就要到了，却没有任何人出现。我快速走进站台，登上指定席车厢，终于和大家汇合了。

寒暄过后，开始了交谈。女士们忙着拍照；我一边吃着车站的盒饭，一边和一世的白山先生交谈。在我们的旁边，女士们边赞叹富士山的美丽，边兴奋地把美景收录到相机中。对于我来说，这是久违的高速铁路。到达京都时，接近10点半了，在干事的細川香の代領下，走出了京都车站。不巧，京都当天下着小雨，就这样，我们在雨中



开始了市内观光。首先去了清水寺，午餐是「京都的代表料理」湯豆腐。之后又游览了三十三间堂。它也是日本有代表性的国宝级的文化财产。看着它，不由自主地对为我们留下了这样了不起的文化遗产的祖先产生感谢之情。

我们关东二世之会的代表们到达会场已经是即将开会的时间了，宣布开会后，首先由关东的铃木律师致辞，他说：“在一世的年金问题上，我们取得了重大的成果；但是另一方面，关于养老院和介护上我们还有许多问题亟待解决。”同时还表示，今后要更加团结一致，向国家提出我



们的诉求。之后，由京都的律师先生给大家介绍了现状，一世和二世又进行了意见交换。在二世自我介绍之后，宴会正式开始了。所有料理都是京都的二世新田料理長亲自制作的独一无二的。二世同士の交流和bingoゲーム让宴会的气氛达到了高潮。最后由京都的会代表奥村女士和关东代表的池田理事长致辞，她们向律师先后表达了自己的感谢之情，同时提到对二世的期待等许多问题。听到她们的话，我强烈地意识到没有一世就没有我们今天的一切。向国家讨还我们的尊严和要求补偿是理所应当的，但作为一世的孩子，是不是已经到了该我们考虑要做什么的时候了？

在归途的新干线上，我和同为二世的首都大学教授的大久保先生也探讨了一下。我们到底能做些什么？虽然没有什么结论，但是让一世能安心地过好老年生活，以及向社会呼吁，让大家正



视这样的现实：由于国家的战争时期错误的政策，被人为的舍弃在中国生活的日本人孤儿；至今仍存在未能融入日本社会的二世三世。也许这就是我们该做的！京都之行令我深思，是非常有意义的一次聚会。（翻訳：張狄）

沉痛悼念福永老妈妈

福永美穂子老妈妈因病去世，离开了我们。二十多年来，她一直关爱残留孤儿，老人家的正直，真诚，热情，给我们留下了深刻的印象。



孤児たちから福永さんへ 捧げた追悼の言葉

宇都宮孝良：怀念福永老妈妈，她生前那么关心我们这些残留孤儿，给予我们巨大的鼓舞和支持。生前她和我们有特殊情感，令人难忘！

福永「媽媽」のご冥福を心よりお祈り申し上げます。生前彼女は常に残留孤児に関心を寄せ、如何なる時も励まし、私達を支えてくださいました。私達に寄せてくださった大きな愛情に感謝し、彼女のことを永久に忘れる事はありません。

高橋秀哉：老妈妈留下的关爱，留下的深情，她的音容笑貌我们不会忘记。今后，我们要自强不息，作为战争受害者，要堂堂正正做人办事，晚年好好活一把。福永「媽媽」は残念ながらお亡くなりになられましたが、我々に深い愛と情を残してくださいました。彼女の声音や姿、我々に向けてくださった笑顔を生涯忘れる事はありません。

高橋カツ：福永老妈妈生前和她的妹妹，和他的朋友们每年一回“东天红”宴会，象对待自己孩子一样亲切温暖。

福永「媽媽」は生前に、彼女の妹さんやご友人たちと共に、毎年1回「東天紅パーティ」を開催し、孤児達を招待してくださいました。我が子のように接してください、私たちに母の温もりを感じさせていただきました。

先日、福永美穂子氏（福永「媽媽」）がご病気の為お亡くなりになり、我々と永遠の別れを告げられました。彼女は20数年にわたり、残留孤児の世話を続けられ、その情熱・誠実さ・善良なる人柄は孤児達に深い感銘を与えました。



池田澄江：我们许多孤儿参加了福永老妈妈的追悼会，告别了一位平凡而伟大的母亲，我们要学习她高尚的精神。

多くの残留孤児が福永「媽媽」の追悼の儀に参列し、非凡且つ偉大なる福永さんに最後の別れを告げました。彼女の残留孤児に捧げてくださった崇高なる精神は、必ずや私たちが受け継いで参ります。

宮崎慶文：我们全体孤儿为失去福永老妈妈而痛惜，应化悲痛为力量，我们要为日中友好做出新的贡献。我々残留孤児として、福永さんがお亡くなりになられたことは非常に残念でなりません。我々はこの悲しみを乗り越えて、日中友好の為に貢献して参る所存です。

鈴木静子：参加过多少回“东天红”宴会，福永老妈妈用自己的积蓄设宴邀请孤儿相聚，情感真挚。我们沉痛悼念福永老妈妈！

「東天紅」での宴会には幾度となく参加させていただきました。福永「媽媽」のご自身のお金で招待いただき、私たちに深い愛情を注いでくださいました。幾末までも感謝致します。そしてご冥福を心よりお祈り申し上げます。

鈴木捷藏：感谢福永老妈妈！生前，您以母亲一样和蔼可亲的方式，温暖着我们残留孤儿，我们牢记福永老妈妈的教诲，愿福永老妈妈一路走好！

福永さんには心より感謝申し上げます。生前、実の母親の様な親切さ・温かさで我々に接してくださいました。媽媽の教えを心に刻み、これから的人生を歩みます。ご冥福を祈念いたします。

「生きることに向き合う大切さ」 「面对生活的意义」

ノンフィクション作家・平井美帆

昨年秋、中国帰国者の皆さんにご協力いただいたおかげで、『中国残留孤児 70年の孤独』を世に送りだすことができて、安堵するとともに感謝の気持ちでいっぱいです。それまで、「中国残留孤児」のことはテレビや新聞、小説を通して知っていましたが、どこか実感の伴わない史実のようでもありました。

ところが、一緒に時間を過ごすなか、「中国残留孤児」はみるみるうちに色彩豊かな、躍動感あふれる世界として私の前に立ち現われました。中国帰国者の人間としてのあり方、生きざまに、私は否応なしに引き込まれていったのです。

テンポの良い中国語の会話、中国東北部の家庭料理、気取らない人柄——それらすべてが新鮮でした。そればかりか、現代社会で疲弊している私にとっては、癒しの存在でもありました。それほど、不思議な「パワー」を中国帰国者たちは放っていたのです。そのぬくもりの正体が知りたくて、「中国残留孤児の家」に通うようになったといつても過言ではありません。あらたまた形の取材よりも、帰国者のなかにそっと身を置いて感じとれる空気が大好きでした。

生き生きとした帰国者の姿を、もっと世の中の人に知つてもらいたい。その一念でこの本を書きあげました。これまでの闘いの道のりだけではなく、いまも日中平和のために懸命に活動している姿も伝えたいと思いました。

本の中には、帰国者の皆さんが取り組んできた舞台が登場します。私自身が大学時代に演劇を学び、芝居が好きということもあります、当事者の創り上げた舞台こそが、国境や言葉を越えて、多くの人々の胸に響くと感じたからです。初めて、「中国妈妈(中国のお母さん)」を観たときの衝撃と感動は、生涯忘れられません。

「生きるとはどういうことなのだろう」

シンプルでありながら、人間にとって根源的な問いを、中国帰国者は自身の生きざまを以てして世に問うているのです。

いまは人生80年、いや、90年の時代。より輝き、より強く、よりしなやかに生きてきたのは、戦争を知らない私たちではなく、戦争によって運命を翻弄された中国帰国者ではないでしょうか。

中国帰国者はあらためて歴史を振り返るきっかけを与えてくれたばかりでなく、「生きる」ことに真摯に向き合う大切さを教えてくれました。ただひたすら、頭が下がる思いです。これからも微力ながら、皆さんの活動や想いを伝えていきたいと思っています。ありがとうございました。

去年秋天，我的《中国残留孤児 70年の孤独》问世，心情不由得平静了许多，同时满怀谢意。在此之前我从电视，报纸以及小说里多少了解一些有关“中国残留孤児”的事情，但那些对于我只不过是个无任何实际感受的历史事实而已。

然而，当我经历了与他们共同渡过的一段时间后，转眼间“中国残留孤児”给我带来了色彩丰富，天马行空的世界。我毫无选择的被他们的人生观以及纯朴的生活态度所吸引了。

节奏欢快的汉语对话，地道的东北家庭菜，直爽的性格，一切都那么新奇。不仅如此，他们还治愈了现代生活中疲惫不堪的我。他们都有一种想象不到的神奇力量。正是为了追寻他们温暖人格的发源我开始了走访中国归国者之家。悄悄投入到归国者之间，而不是那种一本正经的采访，我喜爱身置他们之间感受我能感受到的气氛。

我只是想把归国者生动的姿态如实地让天下更多的人知道，带着这个念头写完了这部作品。不只是传达他们战斗过来的历史，更重要的是希望世人知道他们今天依然积极顽强地为日中友好和平事业而奋斗着。

书里，我描述了归国者自编自演的舞台剧。我在大学时代曾学过表演，也可能是由于自己爱好这门艺术。舞台凝聚了他们的亲身经历，超越了国境以及语言打动人们心胸。我终生难忘第一次观看“中国のお母さん(中国的妈妈)”表演时的激动心情。

人生的意义究竟是什么呢？

朴素无华，中国归国者就是这样以他们自身的生活姿态向我们展示了人类生存的一个最基本的问答。

当今已进入了人寿 80 或 90 年的时代。而度过了更光辉，更柔韧的人生，绝不是我们不知道战争的一代，而是他们这些受尽战争波折中国归国者，不对吗？

中国归国者不仅给我带来了重新回顾历史的机会，还让我认识到真挚地面对人生的重要。他们值得我敬佩，我只想献出自己有限的力量，让社会更多地了解他们的活动和心情。谢谢。

(翻訳：巻口清美)

定価：¥1,836

発売日：2015年10月26日

発行：集英社インターナショナル(発売：集英社)



「NPO法人 中国帰国者・日中友好の会」活動記録 (2015年12月～2016年4月)

2015/12/16	於赤羽文化会館 日舞班・楽器班が客演。
12/17	ハルビン養父母連絡会の丁一平、車霽虹さん来会
12/19	臨時総会開催
12/22	於活動室 NPO 忘年会開催 58名参加
12/25-26	年末大掃除
2016/2/14	於台東区民会館 2016年新年会開催。
01/31	於六本木ヒルズ China Festival 出演
02/19	中国中央TVが来会し、取材
2/20-21	於京都 東京・関西の2世・3世及び支援者が交流会開催
2/25-3/8	中国中央TV「中国残留孤児問題」チームによる残留孤児及び支援者インタビュー収録
02/28	東京セントラルライオンズクラブ主催の日本語発表会で大久保桂子さん・北田悦子さん発表
03/08	中国大使館 国際婦人デー記念パーティ参加
03/12	第2回餃子試食会開催 先生方計8名参加
03/12	於本会活動室 全弁連幹事長会議開催
04/08	浅草介護老人保健施設を慰問
4/14-15	原告団理事参加 满蒙開拓平和記念館見学と飯田日中友好協会会員他と交流会。 高遠城址公園にて桜花会開催

※お知らせ※

★熊本地震義援金の募集開始★
 みずほ銀行 新橋支店(店番130)
 口座番号 2489188
 名義人:池田澄江

★愛媛県松山市へ旅行★
 NPO主催
 日時:6月1～3日

★NPO総会★
 日時:6月18日(土)
 場所:本会活動室

★帰国者まつり2016★
 日時:6月25日(土)
 場所:江東区総合区民センターホール

訃告
 永崎花江様(孤児一世)が本年1月24日
 ご逝去されました。享年71歳
 心よりご冥福をお祈り申し上げます。

《家園》編集委員(第15号)

白山明徳	河村忠志
二田口国博	張狄
春暁惟	遠
眞鍋たか子	中嶋いつ子
レイアウト	松本莉恵

編集後記

很是可惜! 我们都没有在日本小学校念过书…
 这里可品味那日本一小學的“校規”吧。

竜王南小の「当たり前十か条」

- 第一条 自分からあいさつをする
- 第二条 時間を守り、けじめをつける
- 第三条 人の話を聞く
- 第四条 「ありがとう」、「ごめんなさい」をはっきり言う
- 第五条 人が傷つくことはしない、言わない、いじめない
- 第六条 忘れ物はしない
- 第七条 迷惑なことはしない
- 第八条 無駄口をしないで、そうじをする
- 第九条 ろうかは静かに歩く
- 第十条 使ったものは元にもどし、整理整頓をする